

議 事 録	
会 議 名	令和8年第2回天白警察署協議会（定例会）
日時・場所	令和8年5月20日（水）午後4時から午後5時30分までの間 天白警察署講堂
出 席 者	1 委員8名（定数10名） 連 史之 委員 樋口 義博 委員 小嶋 理江 委員 間下 武司 委員 佐野 聖子 委員 野垣 沙代 委員 下郡 重美 委員 柳生 聡美 委員
	2 警察署員9名 落合署長 伊藤副署長 藤本警務課長 白谷会計課長 金戸生活安全課長 伊藤地域課長 野中刑事課長 荻田交通課長 正木警備課長
	3 有識者等 なし
1 委嘱状交付及び新委員挨拶 2 会長挨拶 3 署長挨拶 4 幹部紹介及び挨拶 5 報告内容 (1) 管内の治安情勢 (2) 管内の交通事故発生状況 (3) 前回の意見・要望に対する具体的な施策の推進 ア 前回の協議事項 交番・パトカー勤務の警察官に期待すること イ 前回の意見・要望 (ア) 時間的、人力的に制約はあるが、なるべく地域に溶け込むことで身近に感じてもらう活動 (イ) 犯罪の実態や住民のニーズに応じたパトロールの実施 ウ 施策推進状況 (ア) 新入学児童に対する登下校指導及び見守り活動の実施 (イ) 交番連絡協議会への交番勤務員の参加 (ウ) 大型連休中における犯罪等の抑止を目的とした夜間検問の実施	

- (エ) 犯罪発生状況に基づいた警戒活動の実施
- (オ) パトカーの常時赤色灯点灯による警戒活動

6 協議事項

特殊詐欺被害防止のための効果的な活動

7 発言要旨

- ・ 詐欺被害防止アプリケーションの導入を広めるためにはSNSに詳しい中学生、高校生に対し説明することで、現在の被害状況を認識し危機意識が高まる。
- ・ 危機的状況を認識したことで、同居する家族、特に祖父母に対して導入を勧めるのではないかと。
- ・ 以前、国際電話番号から投資を勧められたことがある。被害防止のため国際電話番号休止アプリケーションは非常に有効である。
- ・ 各種被害防止アプリケーションの導入を促進させるためには、導入方法が示された説明資料を配布するだけでなく、出張スマートフォン教室のような形で導入を推進することも必要だと思う。
- ・ これまで騙された経験がないことから「自分は大丈夫。」という思い込みが強いのではないかと。模擬的な被害状況を体験することが重要である。
- ・ 被害者と犯人との実際のやり取りを音声だけでも紹介できないかと。
- ・ 被害防止ショート動画を作成し、広報啓発活動を行うことも重要である。
- ・ 不審なメールや電話を受けた場合には直ちに誘いに応じることなく、電話の内容を家族等に紹介し情報を共有している。
- ・ 被害防止活動について説明を受けたが、これまでの天白警察署の被害防止活動は奮闘していると感じた。今後はSNS等を活用した活動推進を期待する。

8 意見・要望

- (1) 国際電話番号休止申請並びに詐欺防止対策アプリケーションを広い世代、特に高齢者への導入の促進
- (2) SNSを活用した広報啓発活動の推進

9 その他

次回開催予定

令和8年7月下旬から8月上旬